Info Mart Corporation

プレスリリース

報道関係各位（計 4 枚）

2021 年 5 月 18 日
株式会社インフォマート

新サービス「BtoB プラットフォーム TRADE」が 2021 年 7 月に正式リリース

～全業界向けの受発注サービスが登場、「BtoB プラットフォーム」で全ての企業間商取引を電子データ化し、DX 推進を後押し～

BtoB ビジネスを革新する信頼のリーディングカンパニーを目指す、株式会社インフォマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：長尾 收、以下「当社」）は、利用企業数が 57 万社を超える「BtoB プラットフォーム」の新サービスとして、「BtoB プラットフォーム TRADE（トレード）」を 2021 年 7 月に正式リリースすることをお知らせいたします。

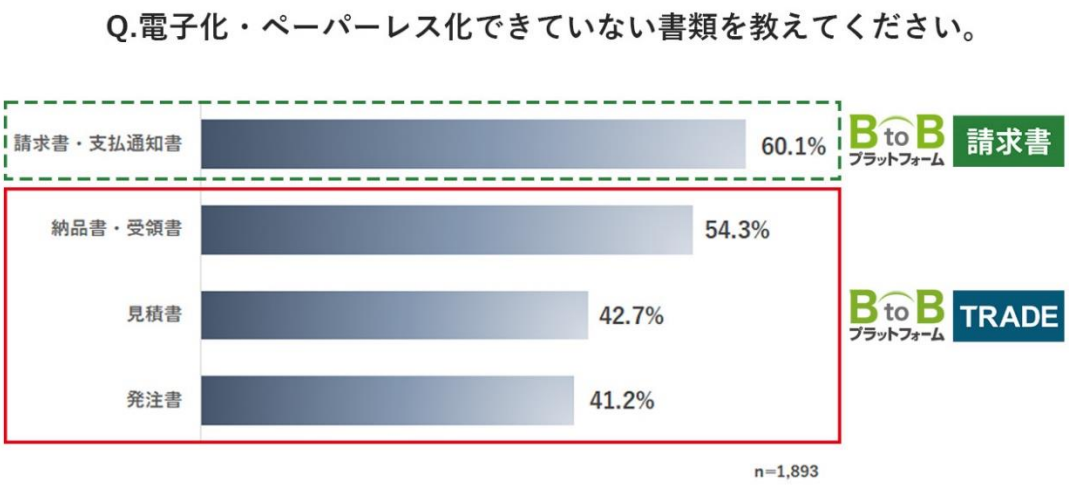
「BtoB プラットフォーム TRADE」上で"見積・発注・受注・納品・受領・検収"までの取引を電子データ化し、クラウド上での一元管理が可能になります。更に、当社が提供している「BtoB プラットフォーム 請求書」「BtoB プラットフォーム 契約書」との連携を通じて、請求・契約業務も電子データ化。これにより、企業間で行われる一連の商取引が「BtoB プラットフォーム」上でシームレスに完結し、業務効率化、DX 推進を後押します。



＜ サービスリリースの背景 ＞

昨今の新型コロナウイルス感染拡大に伴うテレワークニーズの増加により、企業の請求書業務における電子データ化を検討、電子請求書サービスを導入する動きが加速しています。そして、その電子請求書サービスを導入しているユーザー企業や、導入を検討している企業から、「請求業務だけでなく、見積もりから発注、検収業務も電子データ化したい」といった要望が多く寄せられていました。

また、当社が行ったアンケート調査結果（※1）からも、見積書・発注書・納品書・請求書といった書類はまだまだ紙でやり取りされており、業務効率化やテレワーク、企業の DX 推進の妨げになっていることがわかっております。



（※1）アンケート調査概要
調査方法　：Web アンケート
調査対象　：全国の BtoB プラットフォームユーザー
回答期間　：2021 年 2 月 9 日～2 月 15 日
有効回答数：1,893 件

そこで、"見積・発注・受注・納品・受領・検収"を一つのプラットフォーム上で管理ができ、更に「BtoB プラットフォーム 請求書」「BtoB プラットフォーム 契約書」との連携により、請求・契約業務までをシームレスに完結できる全業界向けの受発注サービス「BtoB プラットフォーム TRADE」を 2021 年 7 月にリリースいたします。

＜ 「BtoB プラットフォーム TRADE」について ＞

本サービスは、従来、電話や FAX 等をベースにやり取りされてきたアナログな取引業務を電子データ化するクラウドサービスです。企業間の商取引に必要な"見積・発注・検収"といった業務を、クラウド上でスマートに管理することができます。（※2）

（※2）電子データ化したい帳票からご利用可能です。

受注する取引先も、同じプラットフォーム上で"受注・納品・請求"が行えるため、双方のペーパーレス化による業務コスト削減やテレワークの推進はもちろん、取引データの一元化による企業 DX も後押しします。

また、「BtoB プラットフォーム TRADE」上で商品マスタを持たない仕様の為、直接材だけでなく、間接材の受発注も電子データ化することが可能となります。今後、購買管理システムなどの基幹システムと容易に連携できる API の公開も予定しております。



発注企業のメリット

- **見積依頼から発注行為が簡単に行える**（※）
  Webで簡単に見積依頼の作成が行えます。
- **発注時の納期回答・質問などのやりとりができます**
  パソコンだけでなく、スマホやタブレットからWebで簡単に発注できます。
- **APIを通じて、購買管理システムとの連携も可能**（※）
  発注データの作成など、既存システムとの連携も可能です。
- **明細項目のカスタマイズ可能**
  一般的な明細項目・金額・単位に加えて、独自項目の追加カスタムが可能です。
- **請求データから発注・検収データの参照が可能**

受注企業のメリット

- **見積依頼の回答（見積書作成）が簡単に行える**（※）
  Webで簡単に見積書の作成が行えます。
- **受注時の納期回答・質問などのやりとりができます**
  パソコンだけでなく、スマホやタブレットからWebで簡単に受注できます。
- **請求データから受注・納品データの参照が可能**



見積⇔発注⇔請求の紐づけが、BtoBプラットフォームで可能になります！

BtoBプラットフォームで作成された帳票データは関連付け行うことができます。
BtoBプラットフォーム上で商行為をすべて行えば、発注書から見積書の確認や、
請求書から発注書の確認などひとつの画面上で完結できます。

（※）2022年以降にリリース予定

＜ 「BtoB プラットフォーム 受発注」「BtoB プラットフォーム 受発注 for 製造業」との違い ＞

2003 年より提供を開始している「BtoB プラットフォーム 受発注」は、食品業界特有の商流に特化した「事前に商品情報の登録（商品マスタ）が必須」の受発注サービスです。また、2020 年より提供を開始している「BtoB プラットフォーム 受発注 for 製造業」は、製造業の商流に最適化したサービスになります。

今回新たにリリースする「BtoB プラットフォーム TRADE」は、「商品マスタの登録が不要」且つ、業界や商材を問わずにご利用いただけるため、すべての業界・業種の企業様の受発注業務デジタル化が実現します。

	対象業界	対象商材	商品マスタ
BtoB プラットフォーム 受発注	食品業界	直接材（仕入）	必須
BtoB プラットフォーム 受発注 for 製造業	製造業界	直接材（仕入）	不要
BtoB プラットフォーム TRADE	**全ての業界**	**全て**	**不要**

当社は、長年に渡り「BtoB プラットフォーム 受発注」「BtoB プラットフォーム 受発注 for 製造業」で培ったシステム構築・運用実績をもとに、全ての業界における業務コスト削減やテレワーク、DX 推進を後押しし、世の中の役に立つサービスを提供してまいります。

＜ 今後の展開 ＞

■サービスの展開について

2021 年 7 月にサービスローンチ。その後、2022 年以降も段階的に機能アップデートを予定しており、より利便性の高いサービス構築を目指してまいります。

■建設業界に向けたオプションサービスの提供

出来高請求の電子データ化を実現させる「出来高管理オプションサービス」を提供予定です。これにより、建設業界の DX 推進を後押しします。

＜ 本サービスに関するお問い合わせ ＞

サービスサイトよりお気軽にお問い合わせください。
URL：https://go.infomart.co.jp/trade.html

＜ 会社概要 ＞

【インフォマート】

1	会社名	株式会社インフォマート（東証一部：2492）
2	代表者	代表取締役社長　長尾 收
3	本社所在地	東京都港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング13階
4	設立	1998年2月13日
5	資本金	32億1,251万円
6	事業内容	BtoB（企業間電子商取引）プラットフォームの運営
7	従業員数	595 名（2021 年 3 月末現在）
8	URL	https://www.infomart.co.jp/

【本リリースに関する報道関係者様のお問い合わせ先】
株式会社インフォマート
広報・社会貢献部　平田・矢内・亀田　E-mail：im-pr@infomart.co.jp